

2026 年度春季大会 開催報告

主催：公益社団法人日本語教育学会

開催日：2026 年 5 月 23 日（土）・24 日（日）

会場：オンライン開催

公益社団法人「日本語教育学会」では、最新の研究と実践の成果を発信・共有し、参加者間の交流およびネットワーキングの促進を目的とした大会を年2回（春・秋）開催しています。2027年度から大会の開催形態が変わることに伴い、これまでは春季大会はオンラインで、秋季大会は対面で実施されてきましたが、2026年度は両大会ともにオンラインで実施することとなりました。また、従来のオンライン大会では事前に収録した発表動画が活用されていましたが、今年度の春季大会から同期型での開催となり、より双方向性のある、活発な議論の場を提供することを目指しています。

2026年度春季大会の有料イベントへの事前参加登録者は729名（招待・関係者含む）で、45都道府県および11カ国・地域からの参加がありました。大会期間中は、パネルセッション2件、口頭発表22件、ポスター発表 10件が、審査・運営協力員の協力を得て行われました。（詳細は大会プログラムおよび発表要旨をご参照ください。また、大会予稿集は大会終了2週間後の6月8日より無料でご覧いただけるようになっております。）今大会のテーマは「変化の時代をとらえる日本語教育の知—「共に生きる社会」とことばをつなぐために—」でした。今後ますます加速すると思われる外国人の受け入れやAI技術の発達、難民に関連したものなど、今回のテーマにある「変化」を様々な観点から捉えた発表がありました。また、その変化に伴う状況の中で必要となる言語教育について、教育実践や学習過程、教育人材の養成に関する検討や実際の言語使用の分析など、多様な内容が取り上げられていました。

2026年
5月23日(土)・24日(日)
オンライン開催

お申込み方法・料金

- ◆大会参加費：【事前参加登録のみ】※登録完了後、予稿集のダウンロードができます
会員 3,500円 / 会員（有効期限付きの学生証を提出済みの方）2,000円 / 会費でない方 5,000円
- ◆事前参加登録は、下記期限内にご登録をお願いします。当日のご登録はできません。
- ◆学会ウェブサイト(https://www.njks.or.jp/)上のマイページからご登録ください
(登録期間：4月16日(木)～5月15日(金))。

お問合せ先 E-mail: tsakai.office@njks.or.jp
TEL: 03-3262-4291

日本語教育学会春季大会
変化の時代をとらえる日本語教育の知
—「共に生きる社会」とことばをつなぐために—

加えて、大会の1日目には、チャレンジ支援委員会による、学生・大学院生や教育・研究活動を始めて間もない方を対象とした「わかばさんいらっしやい」が開催されました。また、「日本語教育研究・実践ネットワーク(Net-J)」に加盟する研究会の紹介ブース（連携協力委員会）や賛助団体会員による出展ブースが設けられ、活動紹介や書籍・教材の紹介等が行われました。2日目には、日本語教育学会会長および副会長による「2027年度以降、日本語教育学会の大会はどう

変わる？—変更の内容と意義について—」というタイトルの説明会が行われ、今後の大会の開催方法についての説明と参加者との意見交換の機会が設けられました。

2026年度春季大会は、国内外の多くの方々にご参加いただき、盛会のうちに終わることができました。大会委員会では、参加者の方々からお寄せいただいたご意見を参考に、今後の大会の企画運営の改善に努めてまいります。

次回の秋季大会は、2026 年 11 月 28 日（土）・29 日（日）に、オンラインで開催の予定です。

（文責：大会委員会）